

有効茎確保に向けて今が最も大事な時期です！

6/20頃の中干し開始に向け、浅水管理・田ワキ対策を！

葉齢展開とともに分けつ発生が見られますが、水管理や田ワキ対策の違いで生育状況にバラつきが見られます。6/20中干し開始に向けて、引き続き、浅水管理と田ワキ対策を実施し、初期茎数確保に努めましょう！

1 6月10日現在の生育診断圃の生育状況

ほぼ一致！

スマートつや姫

品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	6/10の葉数 (枚)	中干し 開始時期 (8葉期)
はえぬき 酒田市荻島 5/13移植	本年	27.5	285	6.0	33.3	6.2	6/20
	前年	28.7	240	6.5	34.0		
	平年	30.0	363	7.0	38.4		
	平年比	92	79	-1.0	-5.1		
つや姫 酒田市漆曽根 5/13移植	本年	28.8	214	5.9	28.4	6.0	6/20
	前年	30.0	277	6.4	32.9		
	平年	31.3	233	6.3	35.6		
	平年比	92	92	-0.4	-7.2		
雪若丸 酒田市前川 5/12移植	本年	25.2	262	6.3	36.1	6.4	6/19
	前年	25.6	333	7.5	39.6		
	平年	25.7	296	6.9	40.3		
	平年比	98	89	-0.6	-4.2		

平年：令和2年～令和6年の5カ年

生育診断圃の生育は、草丈は平年並～短く、茎数や葉数は平年より少なく、葉色はやや淡い状況です。葉数の展開が遅れていることで、暦日で見た茎数は少ないものの、葉数展開で見た茎数は平年並程度になっています。移植が遅い圃場や、移植後に深水気味の管理となった圃場では、さらに葉色が淡く、茎数が不足している圃場も見られます。

「スマートつや姫」適期作業カレンダーによる葉齢予測では、中干し開始時期（8葉期頃）は、生育診断圃ではいずれも6月20日頃と予想されています。

2 6月20日中干し開始に向け、浅水管理と田ワキ対策を継続しましょう！

○引き続き、浅水管理（日中止水・朝夕の灌漑）を実施し、有効茎確保に努めましょう！

○分けつ発生が緩慢で葉色が淡い圃場は、田干し等で根の健全化を図りましょう！

○圃場の土壌還元が平年より強い状態が続いています。圃場に田ワキが見られる場合は、水交換・夜間落水・田干しを実施し、根の健全化を図りましょう！

中干し開始の目安になる茎数（有効茎数の80～90%）

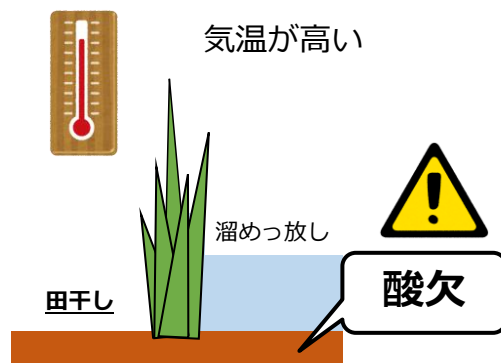
品種		はえぬき	つや姫	雪若丸	ひとめぼれ
m ² 当たり（本/m ² ）		430～490	350～400	460～520	400～450
株当たり	70株/坪（21.2株/m ² ）	20～23	17～19	22～25	19～21
	60株/坪（18.2株/m ² ）	24～27	19～22	25～29	22～25

●今年も土壌表層が強還元になっている恐れ

- ・水田農業研究所の作柄診断圃では、この4年間で土壌深 5cm の Eh* が最も低く、強還元 (= 田ワキが強い) になっています。

*Eh：酸化還元電位・・・土壌中の酸素の不足程度を表す値

⇒田ワキ対策として、特に田干しが有効です。



- 田干しを積極的に実施した圃場では、初期茎数が早期に確保されています。6/10 の根の状況を見ると、根が白く田ワキによる傷みが小さい。

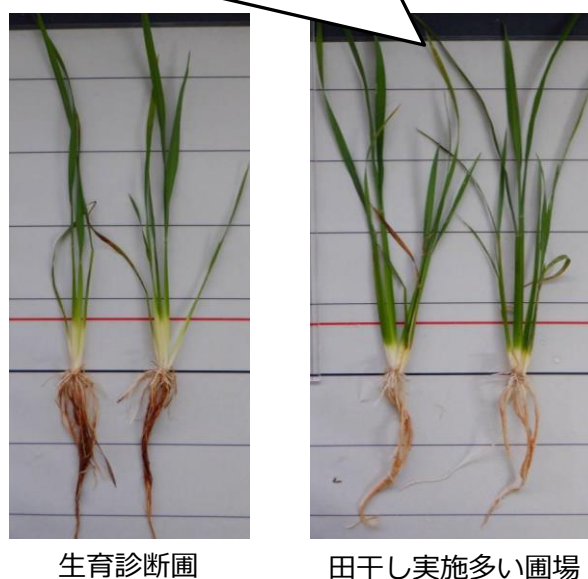
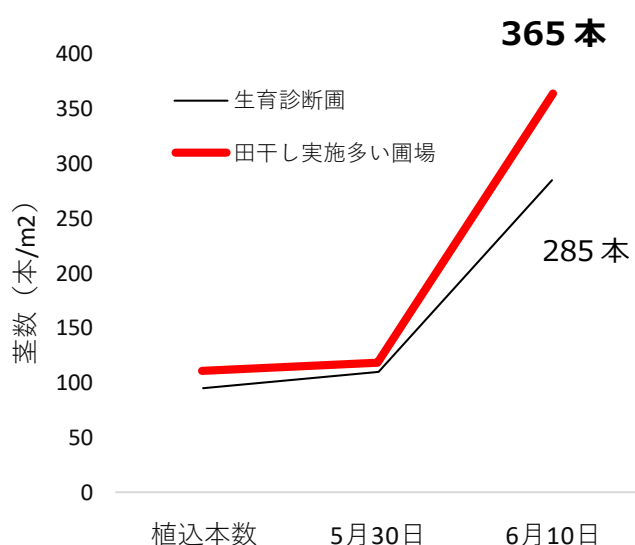


図 茎数の推移

写真 6/10 根の状況

どちらも「はえぬき」5/13 移植（坪 60 株） 移植時：2.1 葉

田干し実施多い圃場（遊佐町内）・・・除草剤散布後の止水期間以外は、積極的に田干しを実施

3 初期生育が不足している場合の技術対応 <雪若丸>

○浅水管理や田ワキ対策を実施した上で、6/20 時点で m^2 当たり茎数 300 本以下（坪 70 株：14 本、坪 60 株：16 本以下）かつ葉色（SPAD 値）40 以下の場合、生育不足です。状況に応じて 10a 当たり窒素成分 1kg を補完追肥します。なお、補完追肥を実施した場合は、相当量を穂肥から減肥します。

スマートつや姫（予告）つや姫「穂肥診断マップ」
7月上旬に更新予定

『適期作業カレンダー』で中干し開始を確認しましょう！



穂肥診断マップ



HP こちら

米づくり情報 次号 6 月 23 日頃 発行予定
(6/20 生育調査結果、今後の対応について 等)

酒田普及課 LINE
からも受け取れます
友だち登録こちら→

